



「下呂市 | 金山巨石群」 撮影 | 星野 宏

地域を知り、地域の未来を考える

地域包括ケアシステム現場見学会開催

2020年2月6日[木]に、岐阜市にある医療法人社団友愛会で『地域包括ケアシステム現場見学会』を開催しました。岐阜市長良の地で、120年以上ヘルスケアで地域の暮らしを支え続けてこられた友愛会。見学会はその拠点である岩砂病院・岩砂マタニティーからスタートです。産科医で法人の理事長である岩砂先生から、法人の理念やビジョン、ご自身の仕事観についてもお話いただき、始まりから学生たちの意識が高まります。院内の見学では、実際のカンファレンスにも同席。そして、後半のワークショップへ向けて複合型施設『You&Iの森いわのだ』移動します。ワークは、本学の卒業生である職員さんたちも一緒に、「20年後の社会資源」を考えました。20年後の課題として、過疎の加速や、ニーズ・言語・価値観の多様化、情報・健康格差などが挙げられ、その課題と、新時代のテクノロジーを用いて社会資源のアイデアを検討。コミュニケーションドローンや、ニーズを読み取る全自動バスなど、学生たちの柔軟な発想からたくさんの社会資源が生まれました。学びに加えて、今後に必要な考える力も鍛えられました。詳細はブログからご覧いただけます。



【COC+ブログ】



適性診断システム面談受付中！

岐阜キャリア相談コーナーでは、全国のはろーワークなどに導入されている職業適性診断システム「キャリアインサイト」を導入しています。パソコン上で、いくつかの質問に答えていくと、自分の能力や価値観、行動特性などが数値化され、自分の事を客観的に見る一つのきっかけになります。その場で結果

を印刷して持って帰るため、履歴書やエントリーシートを書くための材料に活用できます。3月末まで予約制でシステムの利用を受け付けています。結果の見方や解釈の面談を含め、90分ほどで完了します。希望される方は、岐阜キャリア相談コーナーまで次の内容でメールでご連絡ください。お待ちしております。

◆申し込み内容 | 学籍番号、氏名、希望日時（候補日、時間を3日ほど）、希望キャンパス



岐阜県で働く姿をイメージ

特別支援教員現場見学会！



2020年2月3日[月]に、岐阜県の特別支援学校教員が活躍する現場を訪問する見学会を開催しました。今回の見学会は、将来岐阜県の特別支援学校で働くことを目指している学生たちからの要望により実現した企画です。最初の見学先は、

岐阜県立盲学校。校長をされている林先生は日本福祉大学の卒業生であり、後輩たちの訪問を温かく迎えてくれました。林先生から盲学校の歴史や取り組みについてお話を伺った後は、こちらも卒業生の山田教頭先生に学校内を案内していただきました。図書館では触って読む絵本も体験し、学生たちにとっていい刺激となりました。続いては、重症心身障がい児施設すこやかです。ここでは、長良特別支援学校の訪問教育を見学させてもらい、特別支援教員の活動の幅の広さを実感。自分たちが働く姿をよりイメージできるようになりました。卒業生の中村さんから、障がい児支援の現状や課題に

ついてお話を伺い、学生たちは将来自分たちが担っていく仕事の意義や意味について、改めて考えることができました。

【COC+ブログ】



学内合同就職説明会に行こう



2020年3月4日[水]～10日[火]の平日5日間、美浜キャンパスと東海キャンパスで学内合同就職説明会が開催されます。

今年も岐阜県内から、卒業生が多数活躍している事業所が美浜キャンパスに参加します。6日[金]は、岐阜県福祉人材総合支援センターの出張相談コーナーを学生控室に開設。岐阜県の福祉に関わる最新情報や就職状況など、専門の相談員と個別にお話しできます。この学内説明会が内定先との最初の出会いになった先輩たちが毎年います。日程と参加事業所を確認し、会場へ足を運びましょう。事前にサイトなどで事業所情報をしておくと、より理解が深まります。

【参加事業所】◆4日[水] | 地方独立行政法人岐阜県総合医療センター◆5日[木] | 社会福祉法人岐阜県福祉事業団、社会医療法人厚生会 木沢記念病院◆6日[金] | 岐阜県、社会福祉法人飛騨慈光会、日本赤十字社岐阜県支部、和光会グループ、岐阜県福祉人材総合支援センター（社会福祉法人岐阜県社会福祉協議会）◆9日[月] | 株式会社トーカイ、株式会社美濃庄、生活協同組合コープぎふ、社会福祉法人大垣市社会福祉事業団

(敬称略、50音順)

岐阜県な人



『三尾奈美佳さん』
社会福祉学部
1年生
中津川市出身

Q地元の魅力は？

「一番のおすすめは星空です。中津川市は、隣が日本一星空が綺麗と言われる長野県阿智村なので、同じくらい本当に綺麗です。ぜひ見てほしいです。次は水です。雨が降っても川の水が青いままで、泥水にならないです。そのため、夏は鮎を釣りに他県からも人が集まります。年に一度、親戚とのバーベキューでも、鮎がいつも出ます。水道の水もその川の水を引いているので美味しいです。」

Q大学生活はどうですか？

「充実しています、来てよかったです。最初は『ふくし』について、ほとんど知識がなかったのですが、学ぶにつれて、人間として豊かになってきた感じがしています。この1年で成長できました。サークルは合奏研でトロンボーンを吹いています。大学に来てから始めたので、周りとは比べ気おくれかもしれませんが、仲間と合わせて演奏している時間が好きです。いい友人とも出会えました。」

Q将来の夢は？

「人と顔を合わせて、直接関わっていく仕事が良いです。その中で、終末期に携わることができればなお良いかなと考えています。海外も行きたい。講義でスウェーデンについて学んだので、自分の目で見てみたいのです。新しいことを知ることとはとてもワクワクするので、機会を作って、いろいろな経験をしたいです。」



岐阜での就職に関する情報が満載
『岐阜キャリア相談コーナー』

<東海キャンパス>
キャリア指導室内
10:00~18:00

<美浜キャンパス>
全学教育センター内
9:30~17:30

<半田キャンパス>
キャリア指導室内
10:00~17:00